

事務事業名 天拝山ロードレース大会実行委員会補助事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1136

施策：	04	スポーツの振興	財務コード	01090701-10-605
基本事業：	03	年齢や体力に応じた生涯スポーツの推進	担当部	教育部
基本事業の成果指標	スポーツをする機会が充分だと思ふ市民の割合（18歳以上65歳未満） スポーツをする機会が充分だと思ふ市民の割合（65歳以上） 学校の体育以外で、スポーツをしている児童・生徒の割合 親子でスポーツをしている市民の割合		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ企画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和47年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
天拝山ロードレース大会実行委員会			場所：筑紫野市総合公園（天拝湖周回コース） 種目：10km【陸連公認】 高校男子、一般男女 5km【陸連公認】 中学男子、一般男女 2.5km 中学女子、万葉の筑紫路コース（小学4年以上）							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			ロードレース大会を開催することにより、生涯スポーツを推進し、健康の増進及び体力の向上につなげる。							
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標	
大会申込者数		人	744	673	1,300	1,300			1,300	
5. コスト										
事業費		計	千円	700	700	700	700			
		国	千円	0	0	0	0			
		県	千円	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0			
一般	千円	700	700	700	700					
正職員人工数		人工	0.6	0.6	0.6					
正職員人件費		千円	4,689	4,814	5,029					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	5,389	5,514	5,729	700				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	市外からの参加も多く、5km及び10kmコースは陸上競技連盟の公認コースとなっており、本市のスポーツイベントとして定着している。参加者数が依然として、コロナ禍前まで戻っていない。またマラソンということで、寒気のはじめである11月下旬開催が慣例となっているが、この時期は、他のマラソン大会や高校生の定期考査時期に重なるなど、参加者数の増減が見られる。									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	実行委員会による運営がなされている大会であり、資金が潤沢ではない。広告や協賛品などで事業費を賄っているが、レース専門機器等の借用経費などが、昨今の物価上昇に伴い、増加傾向にある。参加費の増額について、実行委員会に投げかけていく必要がある。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり							
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
レース種目については公認コースの縛りがあるため、種目以外での大会の魅力について、大会実行委員会と共に検討していく。										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄					
昭和47年度から、市民の年齢や体力に応じた生涯スポーツの一環として、天拝山ロードレースを開催し続けてきたことで、年々参加者も増え、スポーツ振興が図られている。平成17年より、現在の筑紫野市総合公園天拝湖周回コースとなり、公認コースの受けるまで発展している。					令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大会の開催を中止した。					